



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成26年8月号



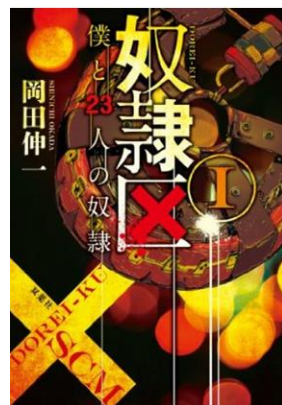
私のオススメ😊

《**奴隷区**》 著者：岡田 伸一

「奴隷区」は現代日本が舞台。「Slave Control Method (スレイブコントロールメソッド：SCM)」という器具がこの物語には存在します。

SCMとは、SCMをつけたもの同士が戦い、勝った方が負けた方を奴隷にできるというもの。出回り始めた当初は、誰もSCMのことを信じませんでしたが、ネットオークションで1円で手に入れた者などから噂が広がります。登場する22人と1匹、それぞれの視点から話は進んでいき、徐々に繰り広げられる主人たちによる王の座をめぐる壮絶な戦い。次第に心まで捧げ始める奴隷たち。人間の単純で複雑な感情がよく書かれています。読めば読むほど続きが気になる、とても面白い作品です。

2014年6月には実写映画化もされました！
そちらもぜひ見てみてください。



文化祭

全校生徒・先生方今年は文化祭がありますね！

図書委員会では「古本市」を開催します。

それにあたって、
皆さんのお家にあるもう読まなくなった本・いらなくなった本を
集めています。
ジャンルは問いません（※雑誌は除く）

集める場所・日程などは次号でお知らせします。
ご協力をお願いします！



先生のおすすめ

渡辺 英和 先生

《怪盗紳士》 著者：モーリス・ルブラン

怪盗ルパンが初めて世に登場した記念すべき作品です。ただ、本格推理小説というよりも、1つの冒険小説と考えた方がよいかもしれません。これは短編集で、ルパンの登場から1度逮捕され、脱獄するまで、彼の少年時代、それからいくつかの事件までがおさめられています。好敵手のホームズも少しだけ登場します。

この本が好きな理由は、なんとといっても、世の中のルール、人の常識を逆手にとって目的を達成してしまう怪盗ルパンの行動の愉快さが1番のみどころだと思います。随所に、ヨーロッパの名勝地、パリ市の地名が出てくるので、地図などでチェックしながら読むと面白さは倍増です。

✧生徒に一言✧

文から、映像を頭の中に復元するという絶好の練習が読書です。1度はこれに頭と体を没頭させてみることをおすすめします。

◆図書だより編集部より◆

怪盗ルパンというと、日本では漫画のルパン三世（原作：モンキー・パンチ）を連想しませんか？『ルパン三世』では、怪盗ルパンの孫が“ルパン三世”ということになっています。テレビアニメ化や映画、ゲームにもなっている人気のシリーズです。人気俳優の小栗旬や黒木メイサが出演する実写版の映画も今話題ですね。モーリス・ルブランの『怪盗紳士』がなければ、「ルパン三世」も「金田一少年の事件簿」も生まれなかったかもしれません。“渡辺英和先生おすすめ”の『怪盗紳士』ぜひ読んでみてください。面白いですよ!!



図書委員会からのお願い

夏休み前に本を借りて、まだ返却をしていない生徒は速やかに図書室まで返しにきてください。

また、読みたい本のリクエストもまだ募集しています。読みたくても買えない本や図書室に置いていない本など希望がありましたら図書室へ申し出てください。近頃、図書室の利用者が減ってきています。いろんなジャンルの本が置いてあるので、気軽に足をはこんでください！

夏も読書だぜ

